

LUCKY SEVEN

～合言葉は「静と動」～



神戸の成果を沖縄の成功に

1月8日(金)に校外学習の行き先が神戸であると発表をしました。今年度の校外学習の大きな目的は班活動を成功させようというものです。班ごとに行き先を決め、ルートを考え、時間を計算する。当日は計画通りに神戸を散策し、ルールやマナー、時間を守って行動する。先生に頼らず、自分たちの力で困難があってもやり遂げることが修学旅行の活動につながりますと伝えました。

神戸のチェックポイント(必ず行ってもらう場所)は神戸三宮駅, 神戸空港, 南京町ですが, 「なぜわざわざ神戸空港に行くんだろう?」と思っていた人もいます。その疑問が昨日解決しましたね。それは修学旅行の集合場所が神戸空港になるからです。自分で自宅から神戸空港に行けるようになるために今回の校外学習のチェックポイントに神戸空港をいれました。だから、校外学習当日は班の友人に行き方を任せるのではなく、自分でしっかりと行き方を覚えてきてください。

そして、修学旅行の行き先も発表をしました。行き先は“沖縄”です。なぜ沖縄にしようと考えたのかというと、きっかけは1年生のときに聞いた東生野中学校の卒業生である旭堂南照さんの『みちこ先生とマーメイドと対馬丸』という講談を聞いたことです。平和学習として、みなさんの先輩にあたる南照さんが話す沖縄戦当時の疎開船対馬丸が撃沈された時のようす想像し、平和な日々への感謝を強く感じました。そこで沖縄戦の学習をその日だけで終わらせず3年間の学びにつなげたいと思ったのです。今年度の夏休みの登校日にも『さとうきび畑の唄』を見ましたね。沖縄戦は沖縄が地上戦の場となり一般住民の犠牲者を多く出してしまった悲惨な戦いだったことを知りました。修学旅行ではさらに深く平和について学習し、今まで以上に平和を願う心を持ち、命の大切さを感じてもらいたいと思っています。

さて、修学旅行先が沖縄と聞いて喜んでいる人も多いかと思いますが、まずは校外学習で普段の学校生活の成果を出しましょう。班員全員で協力をする、時間・ルール・マナーを守る。それが修学旅行の成功のカギとなります。沖縄で充実した3日間を過ごすためにも、このことをよく理解しておいてください。

保護者のみなさんへ

上でも書きましたように、77期生の修学旅行先は沖縄となります。実施日は4月11日(金)～13日(日)です。梅雨の時期を避けるためということもあり、例年より早い時期となります。そのため早めのご準備等をお願いすることがありますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。なお、修学旅行説明会は2月28日(金)を予定しております。不明な点がございましたら、学年主任石原までご連絡ください。